



カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
																									
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	ISO-14001:2015認証取得			3.9			6	7					12	13.3	14	15						
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	環境方針をHPIに掲載												12.6									
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	太陽光発電200kWhのパネル設置済み(工場屋根貸し) 【予定】1,800kWh/年の太陽光発電設備設置を計画(全て自社工場で使用)							7.2						13								
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	ISO-14001にてグリーン調達の推進												12.2	13	14	15						
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	企業行動憲章に記載																			16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	企業行動憲章に記載																				16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	社内規定「発明考案取扱い規定」に基づき、また外部特許事務所弁理士に相談等により適宜対応										8.2	9										
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社内規定「個人情報・機密情報に係わる情報セキュリティ規定」に基づき 適正管理																					16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	企業行動憲章に記載(3TG+コバルト 部品に使用されているか否かの仕入先への確認等)																					16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	現時点、社内での取り組みのみを一部共有 【予定】今後はその実施項目を広げられるようサプライチェーンへ協力要請					5					8		10		12	13	14	15	16	17		
28		製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	ISO-9001にて管理			3.9										12.4							
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している		基本	ISO-9001にて管理																				9	
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる		チャレンジ	ISO-9001および14001にて管理							6						12	13	14	15					
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		チャレンジ	小水力発電他発電モータの開発(特定客先との共同開発)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域住民より苦情が出ないよう悪臭、騒音、水質等測定を実施し、結果によっては対策を講じる				4						9		11	12		14	15		17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	工場周辺の清掃や草刈り活動、地域高校班活動での講義や材料等の無償提供 消防団協力事業所 表示制度(総務省消防庁、小諸市) 平成29年 県知事賞表彰				4								11			14	15		17	
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	地域の活性化を念頭に、購入可能な備品は事業所所在の市内業者にて対応										8	9		11	12	13				
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営方針、経営理念、毎期事業計画・経営指針を各事業所内所定場所へ掲載										8	9								17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	企業行動憲章に記載																			16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	全社環境委員会、地区環境委員会等																			16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	企業行動憲章に記載 ISO-14001にて内外の課題、ニーズ及び期待、リスク及び機会、利害関係者の特定し対応																		16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	安衛法に基づくリスクアセスメントは実施するも、企業全体でのリスクアセスメントは未実施																			16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	企業行動憲章、CSR推進ツールにより対応																			16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	危機管理規定により緊急時の対応マニュアル、防火管理、BCP、情報セキュリティ規定等策定済み											9		11		13 13.1			16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	社長が取締役の中から後継者を選し、役員会及び定時株主総会に諮り対応										8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
快適な職場環境づくりをし、社員の働きがい、やりがいに繋げる	役職者における女性社員の割合を引き上げる								8.5									
高品質な製品の供給	客先クレームによるムダの排除												12.2 12.4					

**【記載留意事項】**

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)